



オイサ!

神社と祭りの多さは  
宗像の特徴です。  
景気よく  
GO! 剛! NEWS!!  
9号をお届けします!

# 剛! NEWS!!

政務調査報告書

第9号

## ●●● 「投資と回収」の視点で観光施策をチェック! ●●●

1年間の予算を決定する6月定例会が行われました。予算とは1年間の収入と支出を見積もり、どのような行政サービスを行っていくのか決めていくことです。また、平成26年度施政方針も発表され、今年の宗像市の方向性が示されました。

今回の一般質問では、観光を重視する方向性のなか、民間企業の行動原理である「投資と回収」の視点から具体的な観光施策について質問と提案を行いました。

自治体の事業は市民全体の利益を考えるため、成果が数値化しにくい面もありますが、事業による効果をお金であらわせる収入という側面でも把握し、投入した予算に見合うものであるべきと考えています。

宗像の来訪客数は福岡県内では大宰府市に次いで4位の約660万人、その差は約50万人です。本年度は道の駅や東部観光拠点などの集客によりさらに35万人増える予定なので、福岡観光の定番の大宰府市にあと15万人の増加で追いつくことになります。

しかし、観光消費額で頭割りした客単価が約544円しかなく、この上昇を目指す対策が必要となります。

過去の観光施策に費やした予算を先行投資ととらえ、現状を分析し、今後の施策により地域経済を活性化させ収入増を促し、更なる投資につなげる、という好循環を生み出すしくみを作ることが必要です。

市の成長戦略において「宗像の地域資源をいかしたまちづくりこそが、明日を切り開く道」とあります。厳しくなっていく財源状況のなか、明日の宗像のかたちを考えていきます。



道の駅びなかたは九州山口8  
県1つ目の駅のなか、総合部門  
1位に輝きました。儲かる仕  
組み作りを提案します。

## ●●●● 投資と回収の視点で観光施策を Q&A ●●●●

- Q1. 本市の訪問客単価は544円である。市内消費を拡大するための取り組みは？
- A1. 日帰り客の滞在時間を長くする仕組みや宿泊客誘致促進、宿泊施設改修にたいする補助金の創設などに取り組む
- Q2. 宗像をイメージできて行きたくなる、買いたくなるという物語性を作る。それにより客単価を上げて、儲かる仕組みをつくる必要がある。メディアへの登場回数が増えて広報の成果がでてきている今、リピーターを作るための考えは？
- A2. 観光プラットフォーム事業によるキャンペーン等で行っていく
- Q3. 道の駅むなかたの今後の活用の考えは？
- A3. 道の駅むなかたはメディアの注目も高く、年間約170万人の御来場、17億5,000万円の売り上げと順調である。これを拠点として産業観光振興に活用していく
- Q4. 観光プラットフォーム事業は、観光協会を主体にして、株式会社である道の駅むなかたが資金力や人材を利用して参加し、それに産官学連携事業が協力するという形が最も機能するのではないか。観光協会を道の駅に移動し一体となり事業を行う考えは？
- A4. 方向性を議論していく
- Q5. 道の駅の利益は観光、産業振興の投資に使うべきである。その考えは？
- A5. 今年度5000万円以上の利益がある。営業に取り組む人材の確保などに利益を活用していきたい
- Q6. 大島のオルレとおもてなし事業の現状と今後の施策は？
- A6. オルレのオープンからの客数は約2000人、500万円程度の市内消費。おもてなし事業は体験事業などの実施で離島の魅力を伝えている。課題は人材不足や高齢化。中間支援組織を設立することにより、後継者の育成や人材の確保を行っていく
- Q7. 宿泊客誘致促進事業育成制度の内容と経済波及効果の見込みは？
- A7. 市内での宿泊、観光、食事などの条件付でツアーを造成した旅行社へ補助を行う。300万円の補助金で3000万円の効果を見込んでいるので約10倍の消費効果だ。

一般質問の会議映像は宗像市役所ホームページで見ることができます。  
また、日々の活動はfacebook【facebook.com/goyo4da】にて。ご意見、ご感想などメッセージ頂ければ励みになります！

## ●●●● 吉田ごう議員活動ダイジェスト ●●●●



- 平成26年 4月 市長選挙、市議補欠選挙が行われ、報告会や応援演説などでお手伝いしました。GW初日には「宗像サニックスブルース」への名称変更の記者発表に参加しました。
- 5月 ラグビー映画「グラス☆ホッパー」の上映をユリックスで行いました。ブルースや日本代表の選手がゲストで来場。ラグビーのまち、宗像をこれからも盛り上げていきます。
- 6月 定例会が行われました。総合スポーツセンター整備事業費の審議では有利な財源と健全な財政があるうちに先を見据えて行うべきと考え賛成しました。  
しかし、現行の3体育館を廃止することを不安視する声も聞いています。投資と回収の視点からどのような形の体育館が最適なのか、考えていきます。